

平成 28 年 5 月 23 日
仙 台 市 立 病 院

市立病院跡地売却に関する民間事業者との対話の実施概要について

1 趣旨

現在進めている市立病院跡地売却について、まちづくりに資する利活用や現状有姿による売却など現段階での基本的な考え方を公表し、跡地購入に興味を示す民間事業者と意見交換をすることにより、募集条件や契約内容の検討に活かすとともに、民間事業者の購入に向けた準備を促す狙いをもって実施した。

2 実施期間

平成 28 年 3 月 2 日（水）～15 日（火）

3 参加事業者

9 事業者（ディベロッパー 7、学校法人 1、設計会社 1）

4 対話の概要

（1）不動産的価値の捉え方

全ての事業者が敷地に対して魅力が大きいと捉えていた。

（2）活用方法

ほとんどの事業者が集合住宅と福祉施設・交流施設・商業施設等との複合施設を想定していた。

（3）参加意欲

現段階では各事業者の検討状況に熟度の差があるが、意欲の高い事業者が複数見られた。

（4）建物現状有姿による売却

購入価格から解体費用を差し引くことを前提に、特に問題視していない事業者が多かった。

また、解体費用の積算のため、建物構造図等の早期の公開を求める意見が複数あった。

（5）土壌汚染への対応

自然由来であっても入れ替えが前提と考える事業者がいた一方、土壌汚染対策法上求められる措置での対応が基本とする事業者もいた。

また、対策費用の見積もりのため、土壌汚染調査資料の早期の公開を求める意見が複数あった。

（6）提案書提出までの期間

期間については対応可能と考える事業者が多かった。

5 今後の進め方

(1) 対話への対応

建物現状有姿による売却や提案書提出までの期間など、跡地売却に関する方向性については、概ね理解を得られた。

今後、土壌汚染調査資料や建物構造図などについては、事業者からの意見を踏まえ、早期の公開に向け準備を進めるとともに、その他の意見についても、募集要項等の検討の中で活かしていく。

(2) スケジュール

平成28年	6月	事業者選定委員会の設置・開催
	7月	公募開始
	10月	事業者からの提案書提出
	11月	事業者ヒアリング
	12月	優先交渉権者の決定
平成29年	3月	契約・引き渡し